

令和6年度実施  
デジタル田園都市国家構想交付金  
にかかる実績評価表

令和7年8月 政策企画課



五島市  
GOTO CITY

# デジタル田園都市国家構想交付金の概要

デジタル田園都市国家構想の実現による地方の社会課題解決・魅力向上の取組を加速化・深化する観点から、各地方公共団体の意欲的な取組を支援する交付金。

## 地方創生推進タイプ (旧地方創生推進交付金)

観光や農林水産業の振興等の地方創生に資する取組（**主にソフト事業**）を支援

## 地方創生拠点整備タイプ (旧地方創生拠点整備交付金)

観光や農林水産業の振興等の地方創生に資する拠点施設の整備（**主にハード事業**）を支援

## デジタル実装タイプ

デジタル技術を活用した地方の活性化や行政・公的サービスの高度化・効率化を推進するため、デジタル実装に必要な経費などを支援

## 地域産業構造転換インフラ 整備推進タイプ

産業構造転換の加速化に資する半導体等の大規模な生産拠点整備について、関連インフラの整備への支援を創設

# 令和6年度 地方創生関係交付金活用事業 一覧表

## 【地方創生推進タイプ】

No	事業名	事業概要	交付対象事業費	交付金充当額
1	まちの変化を力にした地域内外の交流拡大・地域の賑わい創出プロジェクト	長崎県では、「西九州新幹線の開業」「長崎スタジアムシティプロジェクト」「IRの誘致」「長崎港松が枝国際観光船埠頭の整備」など、まちが変わる大型プロジェクトが複数進行している状況である。この「まちの変化」を契機とし、交流人口の拡大・地域の賑わいを作り出すためのプロジェクトである。	32,399,574	16,199,787
2	地方回帰と産業構造の変化を捉えた大規模人材還流プロジェクト	人口減少が進行する中、小さな拠点づくりの広域連携支援や地域課題解決の担い手となる人材の確保に取り組むことによって、持続可能な地域コミュニティづくりを行う。	12,176,082	6,088,041
3	「若者に選ばれる」畜産産地の実現で地域を活性化するプロジェクト	「長崎和牛」の認知度及びブランド力向上のための流通・販売対策と、肥育農家の所得向上のための経営対策、コスト削減対策、品質向上対策を一体的に推進するため、子牛の増頭に係る繁殖雌牛導入の負担を軽減し、スムーズな規模拡大、新規参入を支援する。	7,616,000	3,808,000
4	しまの産品生産・販売力拡大支援事業	商品力(高付加価値、品質管理等)や商品量の不足等が販路拡大や継続取引への大きな障壁となっていることから事業者の生産拡大や商品力向上等を支援していく。また、大手運送事業者等と協働で新たな輸送体制を確立することにより、リードタイムの短縮及び安定的な出荷体制の確保と輸送費用の縮減を図っていく。さらに地域商社は、販路や取扱商品を段階的に拡大し、収益の増加を図るとともに、プライベートブランド商品の開発販売等を通じて自主財源を確保するなど持続可能な運営体制の確立と自立化を目指す。	25,035,200	12,517,600
5	海洋エネルギー関連産業の受注拡大と産業界間連携による地域活性化	海洋関連のプロジェクトを県内に誘致・創出していくことと併せて、県内企業の技術力向上と技術者の育成を図るとともに、地元企業の海洋関連プロジェクトへの参画を促進することにより、海洋関連産業の集積と海洋分野における受注拡大及び雇用創出を通じて、地域活性化を図る。	7,500,000	3,750,000
6	ながさきとの関わり創出プロジェクト	地域住民が文化芸術に触れることで、新たな分野のイメージブランドの確立と、更なる交流人口の拡大を図り地域活性化に繋げる。	1,806,704	903,352
7	新たな客層の獲得による交流人口拡大プロジェクト	世界文化遺産登録から5年が経ち、少しずつその誘客効果も薄れていくなか、五島市に吹く「観光誘客への追い風」を最大限に活かした観光コンテンツの造成や受け入れ体制の構築等を進め、「国内外から新たな客層」を呼び込み、交流人口の拡大を目指す事業。	25,607,200	12,803,600
計			86,533,560	43,266,780

## 【デジタル実装タイプ】

No	事業名	事業概要	交付対象事業費	交付金充当額
8	世界遺産モニタリングシステム構築事業	世界遺産を取り巻く現状には、世界遺産構成資産への来訪者数の伸び悩みや、災害・自然劣化による世界遺産の喪失リスクがある。これに対し、来訪意欲を高める魅力的な情報発信、世界遺産構成資産の現状等の顕在化・発信による地域住民の保護意識の醸成、デジタル技術を活用した構成資産の各要素の記録保存に取り組む。	2,639,000	1,319,500
9	多言語デジタル観光ガイドブック作製	多言語デジタル観光ガイドブックを作製し、ホームページへの掲載やSNSでの発信、海外から日本への誘客を行う旅行会社等への提供をすることにより、外国人に向けた情報発信を強化するとともに、海外からの五島ツアー造成等につなげ、アジアや欧米豪を中心としたインバウンドの誘致拡大及び周遊の促進を図る。	9,264,200	4,632,100
計			11,903,200	5,951,600

事業名	まちの変化を力にした地域内外の交流拡大・地域の賑わい創出プロジェクト				担当	地域振興部 文化観光課 地域振興部 スポーツ振興課
事業概要	長崎県では、「西九州新幹線の開業」「長崎スタジアムシティプロジェクト」「IRの誘致」「長崎港松が枝国際観光船埠頭の整備」など、まちが変わる大型プロジェクトが複数進行している状況である。この「まちの変化」を契機とし、交流人口の拡大・地域の賑わいを作りだすためのプロジェクトである。					
事業内容	事業名	事業概要	実績概要	交付金(円)		
				交付対象事業費:	交付金充当額	
	体験型観光推進事業	教育旅行受入による交流人口の拡大と受入体制の強化のため、誘客営業活動の展開、受入環境整備への支援等に取り組む。	教育旅行受入を再開し、18校の受入を行った。また、31件の旅行会社を訪問して誘致活動を行ったほか、11件の受入環境整備支援を行った。	18,609,000	9,304,500	
	観光情報発信充実強化事業	観光ホームページ「五島の島たび」において、特集記事やモデルコースの充実を図ることで同ホームページの閲覧数を増加させ、五島市への誘客に繋げる。	新規特集記事5本、新規モデルコース9本の掲載に加え、フィッシングリゾート五島サイトの移設を行い、ページビュー数は前年度比121%の2,525,154となった。	1,875,500	937,750	
	スポーツ交流人口拡大推進事業	市外の学校や実業団等のスポーツ合宿を誘致し、スポーツによる交流人口の拡大を図る。	関東圏や九州圏での誘致活動に取り組み、実業団チームを含む78団体(1,223人延べ3,420泊)のスポーツ合宿を受け入れた。	11,915,074	5,957,537	
<b>地方創生推進交付金 計</b>				<b>32,399,574</b>	<b>16,199,787</b>	
本事業における重要業績評価指標(KPI)	指標		単位	目標値(R06)	実績値(R06)	達成率
	市指標A	教育旅行受入人数	人	5,000	2,001	40%
	市指標B	観光入り込み客数	人	300,000	200,384	67%
	市指標C	観光消費額	億円	100.0	90.0	90%
	市指標D	スポーツ合宿の延べ団体数	団体	130	78	60%
事業効果	地方創生に効果があった					
今後の方針等	事業を継続する		長崎県内において大型プロジェクトが実施され、今後も県外からの誘客が期待される。本事業に引き続き取り組み、交流人口の拡大を目指していく。			
推進会議の評価・意見等	事業効果(選択)	①KPIの達成に「有効であった」		②KPIの達成に「有効とは言えなかった」		
	【意見など】					

事業名	地方回帰と産業構造の変化を捉えた大規模人材還流プロジェクト				担当	地域振興部 地域協働課 産業振興部 商工雇用政策課 産業振興部 水産課		
事業概要	人口減少が進行する中、小さな拠点づくりの広域連携支援や地域課題解決の担い手となる人材の確保に取り組むことによって、持続可能な地域コミュニティづくりを行う。							
事業内容	事業名		事業概要		実績概要		交付金(円)	
	ながさき移住サポートセンター負担金		「ながさき移住サポートセンター」を設立し、長崎県と各市町で連携協力し移住促進に取り組む		「ながさき移住サポートセンター」と連携し移住希望者の情報共有を行った。同センター主催の移住相談会等へ参加し都市部の移住希望者へのPRと直接相談の機会を創出した。		854,000	427,000
	移動販売支援事業費補助金		移動販売車及び設備の購入費等を支援することで移動販売業の維持及び拡大を図る		令和6年度は、2事業者に対する支援を行った(前年度:1事業者)。うち、1事業者については、移動販売車購入費を支援したことで、生鮮食料品等の調達が困難な地域において、移動販売場所の拡大に取り組むことができ、暮らしやすさの向上につながった。		2,396,000	1,198,000
	漁業後継者対策事業		水産業の担い手を確保するため、実践研修の技術指導経費等への支援実施		新規就業者支援フェア(東京など)に参加し、新規漁業就業希望者の確保に努めた。6名の新規漁業就業者に対し、就業の支援を行った。		8,619,770	4,309,885
	まちづくり協議会研修・視察事業		人口減少、少子高齢化が急激に進む中、13の各地区まちづくり協議会が主体となり、地域課題の解決につながる活動を進めていくにあたり、どのように地域住民に伝え、理解してもらうのかという事を学ぶ。		各まちづくり協議会の活動を促進するための意見交換会や他自治体の状況を学ための視察・研修を行った。		306,312	153,156
	<b>地方創生推進交付金 計</b>							<b>12,176,082</b>
本事業における重要業績評価指標(KPI)	指 標				単位	目標値(R06)	実績値(R06)	達成率
	市指標A	40歳未満のUIターン者の移住者数			人	225	119	53%
	市指標B	移動販売支援事業費補助申請者数			件	4	2	50%
	市指標C	新規就漁者数(独立型)			人	4	2	50%
	市指標D	新たな地域課題解決に向けた取り組み			件	39	59	151%
事業効果	地方創生に効果があった							
今後の方針等	事業を継続する		引き続き、地域が抱える各種課題に対して、解決に繋がる事業に取り組んでいく。					
推進会議の評価・意見等	事業効果(選択)		①KPIの達成に「有効であった」		②KPIの達成に「有効とは言えなかった」			
	【意見など】							

【No.3】

事業名	「若者に選ばれる」畜産産地の実現で地域を活性化するプロジェクト				担当	産業振興部 農林課		
事業概要	「長崎和牛」の認知度及びブランド力向上のための流通・販売対策と、肥育農家の所得向上のための経営対策、コスト縮減対策、品質向上対策を一体的に推進するため、子牛の増頭に係る繁殖雌牛導入の負担を軽減し、スムーズな規模拡大、新規参入を支援する。							
事業内容	事業名		事業概要		実績概要		交付金(円)	
							交付対象事業費	交付金充当額
	五島市優良繁殖雌牛導入事業		子牛の増頭にかかる繁殖雌牛導入の負担を軽減し、スムーズな規模拡大、新規参入を支援。		資材高騰や市場価格の低迷を受け、個々の農家が飼養頭数を抑える傾向の中、増頭を目指す14戸の畜産農家が41頭の優良雌牛を導入し、生産基盤の強化を図った。		7,616,000	3,808,000
					地方創生推進交付金 計		7,616,000	3,808,000
本事業における重要業績評価指標(KPI)	指 標				単位	目標値(R06)	実績値(R06)	達成率
	市指標A	繁殖雌牛飼養頭数			頭	5,200	4,725	91%
	市指標B							
	市指標C							
	市指標D							
事業効果	地方創生に相当程度効果があった							
今後の方針等	事業を継続する		新規就農者をはじめとした担い手の繁殖雌牛導入経費を支援し、更なる市内肉用牛生産基盤の拡大、高品質化を目指す。					
推進会議の評価・意見等	事業効果(選択)		①KPIの達成に「有効であった」		②KPIの達成に「有効とは言えなかった」			
	【意見など】							

【No.4】

事業名	しまの産品生産・販売力拡大支援事業				担当	地域振興部 文化観光課
事業概要	商品力(高付加価値、品質管理等)や商品量の不足等が販路拡大や継続取引への大きな障壁となっていることから事業者の生産拡大や商品力向上等を支援していく。また、大手運送事業者等と協働で新たな輸送体制を確立することにより、リードタイムの短縮及び安定的な出荷体制の確保と輸送費用の縮減を図っていく。さらに地域商社は、販路や取扱商品を段階的に拡大し、収益の増加を図るとともに、プライベートブランド商品の開発販売等を通じて自主財源を確保するなど持続可能な運営体制の確立と自立化を目指す。					
事業内容	事業名	事業概要	実績概要		交付金(円)	
					交付対象事業費	交付金充当額
	五島産品出荷受付事業	市内に構築した集荷システムおよび物流倉庫を運用し、市内から大都市圏までの新たな物流体制を構築することで、輸送費の縮減と島外への安定供給体制の確立を進める。	市内集荷システム運用による取引額：35,478,393円、輸送費57.1%縮減(既存送料2,578千円→1,106千円)		15,677,200	7,838,600
	県しまの食品産業基盤整備支援事業	しまの産品販路拡大支援、しまの産品商品力向上支援、しまの地域商社支援に取り組み、販路拡大や生産拡大等を目指す。	大型商談会への出展延べ44事業者、フェア開催23回、新商品開発13品		9,358,000	4,679,000
<b>地方創生推進交付金 計</b>					<b>25,035,200</b>	<b>12,517,600</b>
本事業における重要業績評価指標(KPI)	指 標		単位	目標値(R06)	実績値(R06)	達成率
	市指標A	集荷システム構築による売上高	千円	37,000	35,479	96%
	市指標B	大都市圏(東京、福岡)での市産品取引店舗数	店	150	154	103%
	市指標C	市物産振興協会の売上額	千円	362,000	152,615	42%
事業効果	地方創生に効果があった					
今後の方針等	事業完了		本交付金による事業は完了となる。次年度以降、市内集荷システムの運用による輸送費の縮減と安定供給体制の維持を図り、販路拡大に繋げていく。			
推進会議の評価・意見等	事業効果(選択)		①KPIの達成に「有効であった」		②KPIの達成に「有効とは言えなかった」	
	【意見など】					

事業名	海洋エネルギー関連産業の受注拡大と産業間連携による地域活性化				担当	総務企画部 未来創造課
事業概要	海洋関連のプロジェクトを県内に誘致・創出していくことと併せて、県内企業の技術力向上と技術者の育成を図るとともに、地元企業の海洋関連プロジェクトへの参画を促進することにより、海洋関連産業の集積と海洋分野における受注拡大及び雇用創出を通じて、地域活性化を図る。					
事業内容	事業名	事業概要	実績概要	交付金(円)		
					交付対象事業費	交付金充当額
	五島市再生エネルギー分野先端技術開発支援事業費補助金	AIやIoTなどの先端技術を活用した産業振興や地域課題の解決、かつ、新市場の開拓や地元経済の貢献などに資する取組を支援。	発電事業者の利益を最大化するためのアグリゲータビジネス向けシステムの開発の取組に対する支援を行った。 ・発電量を予測し、複数の発電所の電気を小売業者や電力市場に効率よく分配するシステム開発・運用 ・発電事業者と小売業者の利益を最大化するため、電力市場の変動を考慮した蓄電池システム開発・運用	7,500,000	3,750,000	
	<b>地方創生推進交付金 計</b>				<b>7,500,000</b>	<b>3,750,000</b>
本事業における重要業績評価指標 (KPI)	指 標		単位	目標値 (R06)	実績値 (R06)	達成率
	市指標A	五島市内企業における技術開発等に関する実証事業件数	件	4	9	225%
事業効果	地方創生に非常に効果的であった					
今後の方針等	事業完了 本交付金による事業は完了となる。次年度以降、ゼロカーボン関連分野の技術開発支援等に取り組み、新たな産業の振興を促進する取り組みを支援する。					
推進会議の評価・意見等	事業効果(選択)	①KPIの達成に「有効であった」			②KPIの達成に「有効とは言えなかった」	
	【意見など】					

事業名	ながさきとの関わり創出プロジェクト				担当	教育委員会 教育総務課 奈留支所		
事業概要	地域住民が文化芸術に触れることで、新たな分野のイメージブランドの確立と、更なる交流人口の拡大を図り地域活性化に繋げる。							
事業内容	事業名		事業概要		実績概要		交付金(円)	
							交付対象事業費	交付金充当額
	文化芸術による地域ブランディング事業		【教委】東京藝術大学講師を招き、中高生の人材育成のための音楽セミナーを開催し、プロの音楽に触れる機会を提供する。	東京藝術大学音楽学部による市内中高生吹奏楽部を対象とした音楽セミナーを開催し、31名が参加した。また、合わせて開催した演奏会には239名が参加し、プロの音楽家の演奏にふれる機会を地域住民に提供した。	1,125,224	562,612		
			【奈留】島外アーティストとの交流を図り、また、島内外住民参加型のワークショップの制作活動や作品展を実施して、地域住民が本物のアートに触れるきっかけを創出する。	島外からアーティストの五十嵐靖晃氏を奈留島へ招き実施。奈留島民や島を訪れた人々など約200人の手によって「そらあみ」が編み上げられた。展示会場は、江上天主堂前(江上小学校跡地)に約一ヶ月間展示し、1683名が来場した。	681,480	340,740		
					<b>地方創生推進交付金 計</b>		<b>1,806,704</b>	<b>903,352</b>
本事業における重要業績評価指標(KPI)	指 標				単位	目標値(R06)	実績値(R06)	達成率
	市指標A	地域ブランディング事業数			件	2	2	100%
事業効果	地方創生に非常に効果的であった							
今後の方針等	事業完了		本交付金による事業は完了となる。今後も市民に対して芸術に触れる機会を創出するとともに、芸術を切り口とし、市外の方を巻き込みながら、さらなる関係人口の創出に繋げていく。					
推進会議の評価・意見等	事業効果(選択)		①KPIの達成に「有効であった」		②KPIの達成に「有効とは言えなかった」			
	【意見など】							

事業名	新たな客層の獲得による交流人口拡大プロジェクト				担当	地域振興部 文化観光課
事業概要	世界文化遺産登録から5年が経ち、少しずつその誘客効果も薄れていくなか、五島市に吹く「観光誘客への追い風」を最大限に活かした観光コンテンツの造成や受け入れ体制の構築等を進め、「国内外から新たな客層」を呼び込み、交流人口の拡大を目指す事業。					
事業内容	事業名	事業概要	実績概要	交付金(円)		
				交付対象事業費	交付金充当額	
	インバウンド受入環境の整備	外国人観光客が快適に本市を観光できるよう、市内の宿泊施設や飲食店、土産屋、交通機関等の多言語化を推進する。	3件・計539,000円の補助金活用により、インバウンド誘致に向けた多言語化の促進ができた。	539,000	269,500	
	富裕層向けコンテンツの構築	・僻地や二次離島、無人島等、市内各地に点在する観光スポットを快適かつ特別感を得ながら周遊する観光コンテンツとして、ヘリコプターによる観光遊覧飛行の実証事業に取り組む。	ドローンによる撮影(R6.7.24~8.5 16か所)をはじめ、ヘリポート適地調査、遊覧試験飛行(R6.11.13~11.14 北・西・南ルート)により、3ルートの効果検証を実施した。	10,985,200	5,492,600	
	メディアを積極的に活用した周知	本市の多様な魅力を広く周知するためにメディア露出を戦略的に実施し、主体的に映画、ドラマ、CM等のロケーション撮影の誘致を推進する。	4件・計4,293,000円の補助金活用により、ロケーション撮影誘致ができた。	4,293,000	2,146,500	
	ジオパークを活かした誘客	観光客や市民が本市の自然情報に興味を持ち、また触れる機会を創出すると同時に、ジオパークエリア内の生態系についてのデータ蓄積を目的とし、アプリを活用した生物調査に取り組む。	アプリを使った生き物調査を2回実施し、1699件の投稿、733種の発見(地域別の動植物のデータ蓄積)となった。また、アンケート調査では6011件の回答があり、ジオパークの認知度や五島市のイメージ、興味あるスポットの把握につながった。	9,790,000	4,895,000	
	<b>地方創生推進交付金 計</b>			<b>25,607,200</b>	<b>12,803,600</b>	
本事業における重要業績評価指標(KPI)	指標		単位	目標値(R06)	実績値(R06)	達成率
	市指標A	地域における観光消費額[暦年]	億円	100.0	90.1	90%
	市指標B	本市への外国人観光客数[暦年]	人	1,677	2,276	136%
	市指標C	本市でロケーション撮影を行った団体数	団体	3	4	133%
	市指標D	鏡瀬ビジターセンターの入館者数	人	23,709	27,726	117%
事業効果	地方創生に相当程度効果があった					
今後の方針等	事業を継続する		国内外から「新たな客層」を呼び込むため、本事業に引き続き取り組みながら、交流人口の拡大を目指していく。			
推進会議の評価・意見等	事業効果(選択)	①KPIの達成に「有効であった」		②KPIの達成に「有効とは言えなかった」		
	【意見など】					

【No.8】

事業名	世界遺産モニタリングシステム構築事業				担当	地域振興部 文化観光課	
事業概要	<p>世界遺産を取り巻く現状には、世界遺産構成資産への来訪者数の伸び悩みや、災害・自然劣化による世界遺産の喪失リスクがある。</p> <p>これに対し、来訪意欲を高める魅力的な情報発信、世界遺産構成資産の現状等の顕在化・発信による地域住民の保護意識の醸成、デジタル技術を活用した構成資産の各要素の記録保存に取り組む。</p>			実績概要	交付金(円)		
					交付対象事業費	交付金充当額	
				<p>公式ポータルサイトへ構成資産ごとの保全状況を掲載し、音声読み上げ機能等を付加した。また、デジタル技術活用においては、タブレットカメラの活用による記録保存システムへの構成資産等の記録保存や、システムへの情報蓄積により過去と現在のデータ比較が可能となった。</p>	2,639,000	1,319,500	
<b>デジタル田園都市国家構想推進交付金 計</b>					<b>2,639,000</b>	<b>1,319,500</b>	
本事業における重要業績評価指標 (KPI)	指 標			単 位	目標値 (R06)	実績値 (R06)	達成率
	市指標A	ホームページアクセス数		千件	4	4.301	108%
	市指標B	記録保存の要素の数		箇所数	28	28	100%
	市指標C	情報分析システム、記録保存システムに係る情報公開ページのアクセス数		千件	1	0.074	7%
	市指標D	来訪者数		千人	25	13.456	54%
	市指標E	再来訪の意欲度		%	93	100	108%
	市指標F	住民・来訪者アンケートによる満足度		%	50	89.4	179%
	市指標G	ホームページ利用者アンケートによる満足度		%	50	100	200%
事業効果	地方創生に相当程度効果があった						
今後の方針等	事業完了		本交付金による事業は完了となる。今後は「来訪者アンケート」や「ホームページ利用者アンケート」で得られたニーズに応えつつシステム運用に対してもアプローチし、事業者と連携しながらシステムの運用・改善に努める。				
推進会議の評価・意見等	事業効果(選択)		①KPIの達成に「有効であった」		②KPIの達成に「有効とは言えなかった」		
	【意見など】						

【No.9】

事業名	多言語デジタル観光ガイドブック作製			担当	地域振興部 文化観光課		
事業概要	多言語デジタル観光ガイドブックを作製し、ホームページへの掲載やSNSでの発信、海外から日本への誘客を行う旅行会社等への提供をすることにより、外国人に向けた情報発信を強化するとともに、海外からの五島ツアー造成等につなげ、アジアや欧米豪を中心としたインバウンドの誘致拡大及び周遊の促進を図る。			実績概要	交付金(円)		
				五島市の観光HPIに特集を掲載し、各言語のデジタル観光ガイドブックのリンクも掲載することでアクセスを促進した。また、校正等に時間を要し公開が遅延したため、地域のステークホルダーへの案内・周知はできなかったが、特集の公開とともにSNS発信や、東京・福岡事務所にて営業資料としても活用し、効果的な広報活動を実現した。	交付対象事業費	交付金充当額	
					9,264,200	4,632,100	
<b>デジタル田園都市国家構想推進交付金 計</b>				<b>9,264,200</b>	<b>4,632,100</b>		
本事業における重要業績評価指標 (KPI)	指 標			単 位	目標値 (R06)	実績値 (R06)	達成率
	市指標A	ホームページのアクセス件数		件	370	313	85%
	市指標B	多言語デジタル観光ガイドブックのダウンロード数		件	340	436	128%
	市指標C	多言語デジタル観光ガイドブック利用者の満足度		ポイント	3	未計測	#VALUE!
	市指標D	外国人観光客の来訪者数		人	1,480	2,276	154%
	市指標E	外国人延宿泊客数		人	3,440	4,855	141%
事業効果	地方創生に相当程度効果があった						
今後の方針等	事業完了			本交付金による事業は完了となる。市内在住外国人への聞き取りや意見会を開催し、掲載コンテンツや利用方法、広報手段等に関する意見をまとめ、より満足度の高いガイドブックとなるよう改善・更新を随時行っていく。			
推進会議の評価・意見等	事業効果(選択)		①KPIの達成に「有効であった」		②KPIの達成に「有効とは言えなかった」		
	【意見など】						